

就任の御挨拶

この度、第4次安倍改造内閣において、沖縄担当大臣を拝命いたしました。

私はこれまでも「沖縄応援団」として様々な形で沖縄関係の仕事に携わってまいりました。内閣府の沖縄担当の大臣政務官時代(平成15～16年)を中心に、当時の沖縄の全ての有人離島に足を運び、現地の方々のお話を伺い、それぞれの島の暮らしに触れてまいりました。また、沖縄のシンボルであるさとうきびと泡盛については、さとうきびの安定生産や泡盛の海外輸出促進に取り組んでまいりました。

沖縄の振興は、観光客数の伸びや雇用状況の改善など、着実に成果を挙げてきていますが、一人当たり県民所得や若年層の失業率、観光業やIT産業の高付加価値化など、未だ解決すべき課題もあります。

担当大臣として、東アジアの中心に位置する地理的特性などの優位性や潜在力を活かしながら、沖縄が真の意味での自立的発展を遂げることができるよう、全力を尽くす決意です。

大変な重責ではありますが、沖縄の皆様のお考えも伺いながら、また、可能な限り現地に足を運びながら、一つ一つ、振興策を着実に前に進めてまいります。

みやこし

みつひろ

内閣府特命担当大臣 宮腰 光寛

経歴

平成10年8月	衆議院議員初当選
平成12年6月	衆議院議員二期目当選
平成14年1月	農林水産大臣政務官
平成15年9月	内閣府大臣政務官
平成15年11月	衆議院議員三期目当選
平成17年9月	衆議院議員四期目当選
	農林水産副大臣
平成21年8月	衆議院議員五期目当選
平成24年12月	衆議院議員六期目当選
平成26年12月	衆議院議員七期目当選
平成29年8月	内閣総理大臣補佐官
平成29年10月	衆議院議員八期目当選
平成30年2月	内閣府特命担当大臣

趣味

パソコン

座右の銘

一生は重き荷を負うて遠き道を往くが如し

等を兼任



平成30年10月2日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府特命担当大臣に、宮腰光寛氏が就任しました。

副大臣及び大臣政務官のプロフィール

内閣府副大臣に
さとう

左藤 章 氏が就任
あきら



平成30年10月4日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府副大臣に、左藤章氏が就任しました。

経歴

平成12年6月 衆議院議員初当選
平成15年11月 衆議院議員二期目当選
平成24年12月 衆議院議員三期目当選
防衛大臣政務官
平成26年9月 防衛副大臣
兼内閣府副大臣
平成26年12月 衆議院議員四期目当選
平成28年1月 衆議院安全保障委員長
平成29年10月 衆議院議員五期目当選
内閣府副大臣
平成30年10月 (沖縄及び北方対策等)

趣味

読書、映画鑑賞、旅行

座右の銘

真実一路

内閣府大臣政務官に
あんどう ひろし

安藤 裕 氏が就任



平成30年10月4日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府大臣政務官に、安藤裕氏が就任しました。

経歴

平成24年12月 衆議院議員初当選
平成26年12月 衆議院議員二期目当選
平成29年10月 衆議院議員三期目当選
内閣府大臣政務官
平成30年10月 (沖縄及び北方対策等)

趣味

音楽(マンドリン演奏)、読書、ゴルフ

座右の銘

為せば成る
為さねば成らぬ何事も
成らぬは
人の為さぬなりけり

宮腰大臣の沖縄訪問

宮腰沖縄担当大臣は10月8日～9日にかけて、大臣就任後初めて沖縄県を訪問しました。

故翁長雄志元沖縄県知事県民葬に参列するとともに、玉城沖縄県知事や新里県議会議員・赤嶺副議長と意見交換を行いました。また、国立沖縄戦没者墓苑、ひめゆりの塔などへの献花・参拝や、対馬丸記念館、西普天間住宅地区跡地、さとうきびの台風被害などの視察を行いました。



国立沖縄戦没者墓苑参拝・献花



玉城沖縄県知事との懇談



新里県議会議員・赤嶺副議長との懇談



さとうきびの台風被害状況視察